

平成 27 年度 第 1 回 大磯町世代交流センターさざんか荘運営委員会 次第

日 時 平成 27 年 11 月 9 日 (月)

午後 5 時から

場 所 保健センター 1 階保健指導室

1. 委嘱状の交付

2. 委員紹介

3. 議事

(1) 世代交流センターさざんか荘の運営等について

・浴室について

・施設の利用状況について

・その他

4. 閉会

さざんか荘運営委員会委員名簿

※任 期:平成26年7月3日～平成28年7月2日

(敬称略)

	所 属	氏 名	
1	虫窪区長	二宮 千久	
2	老人クラブ連合会	中野 秀	
3	シルバー人材センター	渡部 寛	
4	民生委員児童委員協議会	池田 明美	
5	利用団体(大磯マーチングバンド)	鈴木 修	
6	平塚市社会福祉協議会(事務局長)	欠席	
7	東海大学社会福祉学科准教授	森久保 俊満	

事務局

1	町民福祉部長	佐野 慎冶	
2	福祉課長兼世代交流センター(老人福祉センター)所長	植地 直子	
3	福祉課副課長兼高齢福祉係長	高尻 恭子	
4	福祉課高齢福祉係	佐藤 孝昭	

1. 世代交流センターさざんか荘について

資料1

- 昭和54年5月 「町立老人福祉センターさざんか荘」開設(今年で、36年)
平成11年 寄付により、岩田孝八記念室内競技場併設(今年で16年)
平成17年 子育て支援センターが設置されたことにより、「大磯町世代交流センターさざんか荘」に名称変更
平成22年 子育て支援センターが新たな拠点に移転
平成23年 建物の耐震診断実施 Is値1.16(耐震補強は不要)
平成25年12月 ただし、震度7の地震発生時に、2棟の間に架かる鉄骨屋根が落下する恐れがあるとの指摘
平成26年3月11日～ 行政評価「税金の使い方を考えた上で、世代交流を目的に再度出直すべきである」
さざんか荘浴室の地下オイルタンクに不具合があったため、浴室の使用休止
平成26年 さざんか荘運営委員会での諮問・答申

- 平成27年 ①浴室再開のための修繕等を実施
平成27年11月完了予定 } 屋外据え置き型のオイルタンクの新設
②浴室の再開

平成28年度 受益者負担導入

- 受益者負担導入までの検討スケジュール(案)
- | | |
|------------|----------------|
| 平成27年11月6日 | 諮問 |
| 平成27年11月9日 | 平成27年度第1回運営委員会 |
| 平成27年12月 | 平成27年度第2回運営委員会 |



浴室の利用者数と、光熱水費の推移(平成21年度以降)

浴室のために必要になる光熱水費を利用者数で按分すると、
 $28万円 \div 526人 = 532円/人$

積算根拠

利用状況	開設回数	浴室の利用者数			「老人福祉センターさざんか荘」と「岩田孝八記念室内競技上」を合算した光熱水費					参考 全体の利用者数 単位:人
		1回あたり	年間延べ	平均	電気代	灯油代	水道代	合計	平均	
	H21	32	24.8	792	1,057,952	116,907	134,843	251,750	15,700	
	H22	34	22.4	762	1,074,302	108,496	112,984	221,480	16,783	
被災者受け入れ予定のため4月・5月中止	H23	28	20.0	560	864,726	83,160	81,878	165,038	15,555	
開設回数が同じのこの2年間を比較対象とする	H24	30	17.4	523	966,146	97,230	94,542	191,772	15,629	
	H25	30	17.6	529	949,005	66,790	104,860	171,650	15,691	
オイルタンク不具合のため、平成26年3月11日以降、浴室休止	H26	平成27年度後半を前年度並と試算した場合			浴室の有無で光熱水費に約28万円の差					
	H27 (見込み)				809,539	0	69,771	69,771	約86万円	14,828
					681,774	3,110	57,824	60,934	約114万円	13,518

※その他必要な主な経費

- ① 水質検査手数料
- ② ボイラー一点検の保守点検
- ③ 清掃用具などの消耗品 など

近隣の老人福祉センター(類似施設含む)の入浴料金

市町村	施設名	利用料	根拠
平塚	老人福祉センター4館	100円/回	平塚市の福祉会館の設置及び管理等に関する条例 第17条 (平成22年～)
鎌倉	老人いこいの家「こゆるぎ荘」	無料	耐震診断の結果、利用停止
藤沢	老人福祉センター3館	100円/回	藤沢市老人福祉センター条例 第6条 (平成17年～)
逗子	逗子市高齢者センター	無料	
三浦	三浦市老人福祉保健センター	200円/回	三浦市老人福祉保健センター条例 第11条 入館料として(H25.4.1～)
伊勢原	老人福祉センター「阿夫利荘」	無料	伊勢原市老人福祉センター条例 第8条
綾瀬	高齢者福祉センター	無料	
松田	松田町健康福祉センター	無料	

さざんか荘の利用状況と使用料収入の経過(平成22年度以降)

資料
差し替え

年度	利用回数			(参考) 有料利用 の実団体数 単位:団体	使用料収入					合計
	無料団体	有料団体	合計		老人福祉センター			岩田孝八記念 室内競技場	合計	
単位:回				単位						
H22	1,475	47	1,522	5	大集会室 2,500	第1・2 娯楽室 1,800	会議室 6,400	77,600	88,300	
H23	1,537	70	1,607	5	6,500	0	9,200	149,600	165,300	
H24	1,583	59	1,642	2	0	0	6,800	132,000	138,800	
H25	1,602	46	1,648	4	0	0	0	136,000	136,000	
H26	1,478	44	1,522	4	0	0	0	139,200	139,200	
H27 見込み	1,182	76	1,258	4	0	7,600	0	139,200	146,800	

※有料利用団体は、一定ではなく入れ替わりがある。
 ※11月には、観光協会主催行事で予約あり、今後も利用促進のための工夫が必要である。

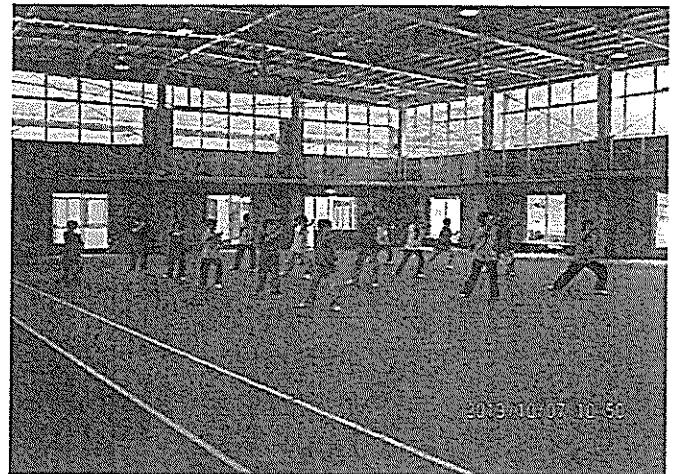
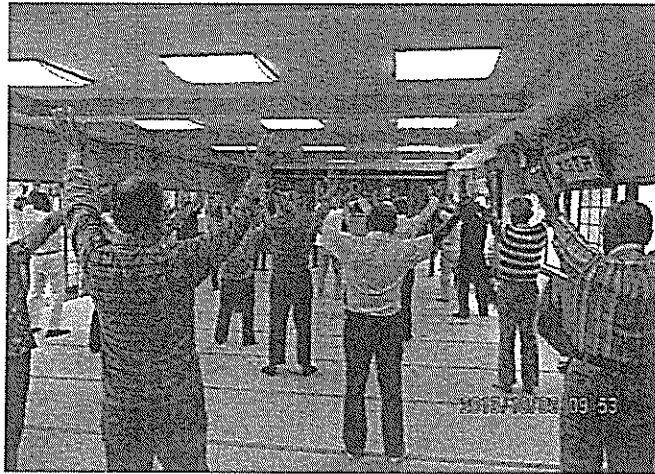
世代交流センターさざんか荘

神奈川県中郡大磯町虫窪 7 番地
電話 0463-71-3650

H27.12 版(案)

世代交流センターさざんか荘は、「老人福祉センター」と「岩田孝八記念室内競技場」の総称です。

世代交流と健康づくり・介護予防や憩いの場としてご利用ください。



使用登録

町内の公共施設を使用する方(団体)は、公共施設使用者登録が必要です。「大磯町公共施設使用者登録申請書」を主に使用する施設に提出してください。なお、公共施設使用者登録の有効期間は3年間です。

登録は、町内統一です。いずれかの場所で登録してあれば、ご利用いただけます。

世代交流センターさざんか荘、ふれあい会館、横溝千鶴子記念障害福祉センター、福祉センターさざれ石、武道館、生涯学習館、図書館、郷土資料館

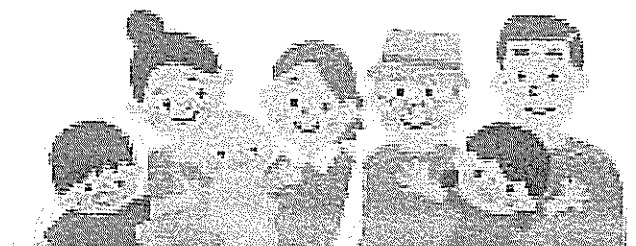
使用者の申込み区分

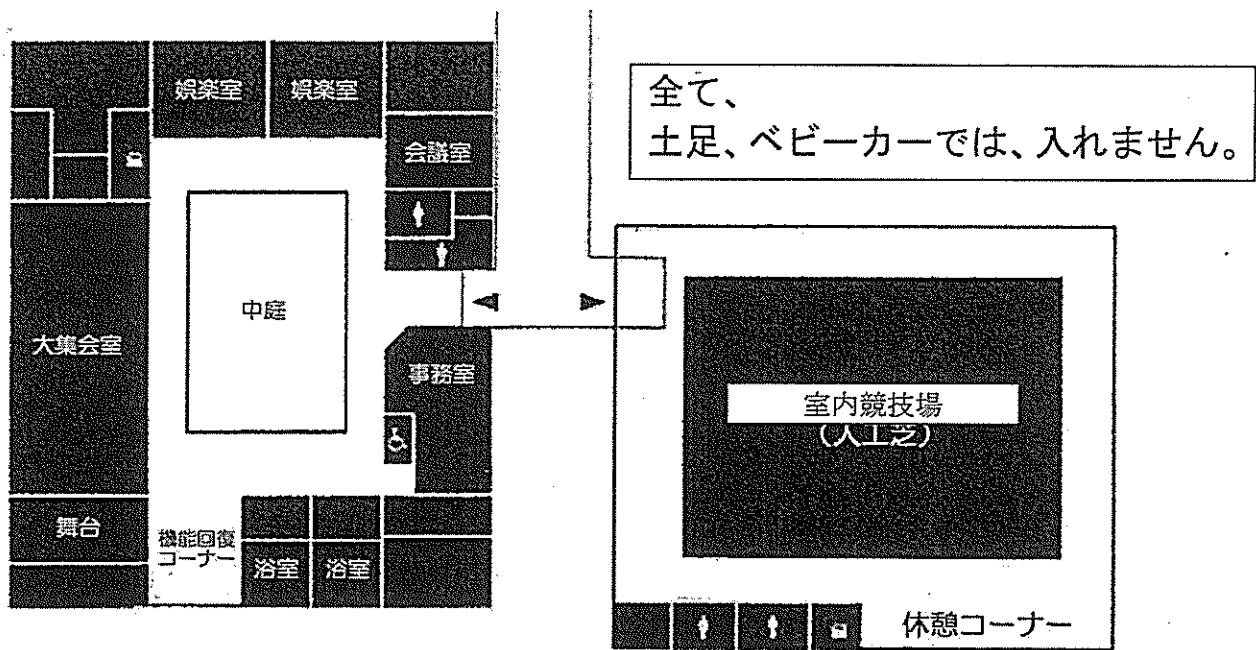
使用者の申込み区分は以下の通りです。

町内団体	団体構成員の1/2以上が大磯町内に在住の場合
町外団体	町内団体でない場合

使用できない日

- ① 休館日 12月29日から1月4日
- ② 町などによる事業等がある日及び時間





施設の概要

◆老人福祉センター

- ・大集会室 68畳の大集会室です。ステージも設置してありますので、研修会・発表の場としてご利用ください。
- ・娛樂室 15畳の和室が2間あり、生け花・囲碁やヨガなどの場としてご利用できます。
- ・会議室 ちょっとした打ち合わせにご利用ください。
- ・浴室 ゆったりと大きな湯船につかって、のんびりお過ごしください。

◆室内競技場

20m×15mの人工芝の競技場です。

◆その他

湯沸し室や機能訓練コーナーもご利用ください。

使用料

区分		使用料(1時間につき)		備考
		町内	町外	
老人福祉センター	大集会室	500円	1,000円	カラオケあり
	第1娛樂室	200円	400円	
	第2娛樂室	200円	400円	
	会議室	200円	400円	
岩田孝八記念室内競技場		800円	1,600円	

* 次に掲げる町内団体は、使用料が減額(半額等)されますので、使用申請書の提出前までに、必ずご確認ください。

- ・ 高齢者団体 団体構成員の2/3以上が65歳(*1)以上の高齢者の場合
*1 登録した年度末の満年齢
- ・ 障害者団体 団体構成員の1/2以上が各障害者手帳所持の場合

申込み方法

申込み時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

申し込みは1時間単位で、1か月に1回分まで、申込みできます。

木曜日・金曜日・土曜日については、午後9時まで使用することができます。

① 大磯町公共施設使用者登録申請書を提出

↓

② 使用申請書の提出（団体区分ごとの先着順）

※申し込み開始日が平日以外の場合は、その日以降の最初の平日

◆老人福祉センターの場合		
団体区分	申込み開始日	例) 6/5 の場合
町内の単位老人クラブ	使用日の属する月の2か月前の初日	4/1
上記以外の町内高齢者団体	上記の翌日	4/2
町内一般団体	使用日の属する月の2か月前の15日	4/15
町外団体	使用日の属する月の1か月前の初日	5/1

◆岩田孝八記念室内競技場の場合		
団体区分	申込み開始日	例) 6/5 の場合
町内高齢者団体	使用日の属する月の2か月前の初日	4/1
町内一般団体	使用日の属する月の2か月前の15日	4/15
町外団体	使用日の属する月の1か月前の初日	5/1

③ 「公共施設共通使用券」で使用料を事前納付

↓

④ 特別な理由によりキャンセルがある場合は、平日の3日前の5時までに、さざんか荘 (Tel0463-71-3650) にご連絡ください。

(当日・前日・前々日の場合は、納入された使用料は還付できません。)

↓

⑤ さざんか荘の使用

↓

⑥ 部屋の片づけ(部屋を元通りにし、ゴミの持ち帰り)

↓

⑦ 使用報告書の提出

※使用料は、次ページの販売場所で「公共施設共通使用券」を購入していただき、使用日の3日前までに納付してください。完納後に「使用承諾書」を発行します。

※次によるもの以外、公共施設使用券を返還することはできません。

使用者の責めによらない理由により、使用することができないとき(例:天災など)

使用日の3日前までに使用取消しを申し出て、町が特別な理由があると認めたとき

公共施設共通使用券販売場所	電話番号	住所
大磯町役場	0463-61-4100	大磯町東小磯 183
国府支所	0463-71-0061	大磯町月京 6-10
横溝千鶴子記念障害福祉センター	0463-73-4530	大磯町国府本郷 1196
ふれあい会館	0463-61-2188	大磯町大磯 937-4
生涯学習館	0463-61-0676	大磯町高麗 2-14-20
図書館	0463-61-3002	大磯町大磯 992
郷土資料館	0463-61-4700	大磯町西小磯 446-1

公共施設共通使用券を販売する日 いずれも、年末年始は除きます。		住所
大磯町役場	平日	8:30~17:15
国府支所	平日	8:30~17:15
横溝千鶴子記念障害福祉センター	日曜、祝日以外	8:30~17:15
ふれあい会館	第2月曜以外	9:00~17:00
生涯学習館	第4月曜以外	9:00~17:00
図書館	休館日以外	火~金曜日 9:00~19:00 土・日・祝 9:00~17:00
休館日：月曜日（祝日の場合開館）、毎月第1木曜日（祝日のときは開館し、第2木曜日、1月は4日）、蔵書点検期間、祝日が月曜日のとき翌日		
郷土資料館	休館日以外	9:00~17:00
休館日：月曜日・毎月1日		

【注意事項】

- ☆ 使用時間には準備、片付けの時間を含みます。使用時間を厳守してください。
- ☆ 団体の規約等がない場合には、施設使用日までにご提出をお願いします。
- ☆ 飲食を主目的にした使用はできません。
ただし、使用目的上、飲食が必要となる場合はご相談ください。
- ☆ ゴミは、持ち帰ってください。
- ☆ 飲食はできません。
- ☆ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例により禁煙です。
- ☆ 車でのご来館は、所定の場所に駐車してください。
- ☆ 収容定員を超えては入場できません。
- ☆ 許可なく施設の付属設備その他、器具等を持ち出さないでください。
- ☆ 火気の使用、危険物等の持ち込みはできません。
- ☆ 許可なく施設又は付属設備に看板、旗その他これらに類するものを掲げ、
もしくは張りつけ、文字等を書き、又はくぎ類を打ち込むことはできません。
- ☆ 騒音、怒声等を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をした場合は、
関係機関へ連絡します。
- ☆ 営利や宗教活動、政治活動を目的とした使用はできません。また、使用を承認した後であつても、本施設の目的にそぐわないと判明した場合には、その使用をお断りする事になります。
- ☆ その他、施設職員の指示に従ってください。

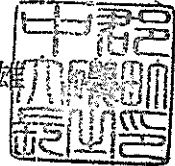
世代交流センターさざんか荘

神奈川県大磯町大磯7番地 電話 0462 71 2650

磯福 第 71 号
平成 27 年 11 月 6 日

大磯町世代交流センターさざんか荘
運営委員会委員長 殿

大磯町長 中崎 久雄



諮 問 書

大磯町附属機関の設置に関する条例第 2 条の規定に基づき、下記事項についてご審議のうえ、御答申いただきたく諮問します。

記

1. 諮問事項

- ・老人福祉センター浴室利用の有料化について

2. 諮問理由

老人福祉センターは、老人福祉法第 20 条の 7 において、無料又は低額な料金で、サービス提供することとされており、従来浴室を無料で開放をしてまいりました。

そのような中、平成 26 年 10 月には、世代交流センターさざんか荘に関する「将来的な運営方法の見直し」への諮問に対し、「具体的な改善を行ったうえで、存続」との答申を受けており、特に「浴室については、定期的な修繕に加え、様々な維持管理費も必要になり、受益者負担の考え方を取り入れていくべきではないか」との指摘をいただいています。

また、世代間の交流を促進することも求められています。

つきましては、以上の点をご賢察のうえ、大磯町世代交流センターさざんか荘条例の一部を改正し、浴室利用の有料化を導入することについて、諮問いたします。

事務担当は、町民福祉部福祉課 高齢福祉係

平成 26 年 10 月 23 日

大磯町長 中崎 久雄 殿

大磯町世代交流センターさざんか荘
運営委員会委員長 池田 明美



答 申 書

平成 26 年 7 月 3 日付け磯福第 39 号で諮問のありました「大磯町世代交流センターさざんか荘の将来的な運営方法の見直し」について、別紙のとおり答申します。

大磯町世代交流センターさざんか荘の健全化について(答申)

平成26年10月23日

大磯町世代交流センターさざんか荘運営委員会

〔答申書提出にあたり〕

「大磯町世代交流センターさざんか荘」は、昭和54年5月に町内高齢者の長年の夢であった「町立老人福祉センターさざんか荘」として開設されました。その後、平成11年には寄付により岩田孝八記念室内競技場が併設され、平成17年には、「大磯町子育て支援センター」が設置されたことに伴い「大磯町世代交流センターさざんか荘」と名称が変更されています。

平成22年5月に、「大磯町子育て支援センター」があらたな拠点に移転後も、大磯町の世代交流の拠点としての活用が期待され、現在に至っています。

平成25年11月20日の大磯町行政評価委員会において、「世代交流センターさざんか荘運営事業」について評価が実施された際には「ごく限られた人だけが使用している状態である」や「公共施設であるのであれば、多くの人に使うてもらう必要があるのではないか」との意見があり、結果として、「税金の使い方を考えた上で、世代交流を目的に再度出直すべきである」という評価を受けています。

当委員会は、平成26年7月3日に、大磯町長から「大磯町世代交流センターさざんか荘の将来的な運営方法の見直し」についての諮問を受け、施設の利用状況の確認をするとともに、平成26年8月には、町内各公共機関で様々な世代の方を対象にアンケート調査を実施し、277名のご意見を得ています。

当委員会では、慎重に審議を重ねた結果、施設が世代交流の拡大に向け有効活用されるよう具体的な改善を行ったうえで、大磯町世代交流センターさざんか荘を存続させていくべきであると最終判断しました。

町におかれましては、本答申を参考に、関係機関等との協議や調査を行い、施設の有効活用が図られるよう要望します。

平成26年10月23日
大磯町世代交流センターさざんか荘運営委員会

大磯町世代交流センターさざんか荘は、自然豊かな場所に立地し、駐車場も比較的広く、加えて近隣住宅街への騒音を心配する必要がないので、様々な利用価値が見込まれる施設です。

しかしながら、「大磯町世代交流センターさざんか荘運営委員会」で使用状況や運営方法を具体的に確認したところ、施設が有効活用されているとは言えない状況ですので、大きく次の点について見直しを図られたい。

施設の広報活動について

大磯町世代交流センターさざんか荘を多くの町民に知っていただき、利活用していただくため、広報活動や利用状況などの情報も積極的に公表する工夫を行なうべきと考えます。

多世代・近隣市町との交流について

大磯町世代交流センターさざんか荘をあらゆる世代の方に使用していただくため、福祉的内容に偏らず、近隣市町の方も参加できるような観光や生涯学習・スポーツなどの幅広い分野でイベントや講座を企画することで、世代交流センターさざんか荘をより多くの方に知っていただく工夫を行なうべきと考えます。

立地に対する配慮について

公共交通機関の運行本数も少なく、最寄のバス停から施設までは急な坂道を歩かなければならない状況であり、自家用車などで来館することができない町民などにも配慮し、送迎バスの運行については、引き続き実施する必要性があります。ただし、費用対効果については、常に検証を重ねるべきであり、従来の借上げバスだけに限らず、多様な運行の形態と有償運送も含めた検証をすべきと考えます。

使用料について

現在、大磯町世代交流センターさざんか荘条例第6条では、使用料を徴収することとなっていますが、町内の高齢者団体が使用するときには、無料と定められています。しかし、事業内容を充実させることと並行して、年齢を問わず受益者負担に協力をしていただく事を検討する必要があると考えます。

運用方法の見直しについて

より多くの方にとって使用しやすい施設とするため、使用申し込みの利便性の向上を工夫し、他の公共施設で行われている予約方法も取り入れる検討をすべきと考えます。また、予約の重複などについては、公平性に配慮した対応も行うべきと考えます。

運用方法については、多様な利用者ニーズを整理したうえで、見直すべきと考えます。

浴室について

浴室については、引き続き使用を希望する意見もあるため、施設整備などを行うことが望ましいと考えられますが、今後も施設を維持していくためには、定期的な修繕に加え、様々な維持管理費も必要となり、受益者負担の考え方を取り入れていくべきではないかと考えられます。

また、大集会室や娯楽室の利用者のみならず、室内競技場の利用者にとっても、利用しやすいものとしていく必要があります。

また、高齢社会の進展の中、介護予防の観点から高齢者の閉じこもりを防ぐためにも、気軽に集える拠点として、入浴サービスを継続していく必要があると考えます。

岩田孝八記念室内競技場について

当初は、ゲートボール場として建設されたこともあり、床についてはコンクリートの上に人工芝が敷かれた現状であるが、利用者数を増やし、多世代の方々に利用していただくには、より多くの用途に対応できるようにマットの活用やその他備品類の整備も検討すべきと考えます。

[留意事項]

- ・受益者負担を高齢者に求めるにあたっては、十分な事前説明を図られたい。
- ・アンケート調査では、大磯町世代交流センターさざんか荘を利用したことが無いとの意見も多くありました。有効活用を図るためには、利用方法などを分かりやすく載せた広報チラシなどを作成し、広く周知に努められたい。

世代交流センター「さざんか荘」に関するアンケート調査結果

・平成26年8月1日～12日に実施。回答数は277人

施設別の回答状況

施設名	回答数	内数	
		「さざんか荘」利用者	60歳以上
さざんか荘	118	118	102
本庁舎	70	22	43
国府支所	14	5	10
その他公共施設	75	37	56
合計	277	182	211

問1. あなたの性別は？

1. 男	38.6 % (107人)
2. 女	58.2 % (164人)
未回答	2.2 % (6人)
合計	100 % (277人)

問2. あなたの年齢は？

1. 未成年	1.1 % (3人)
2. 20～59歳	20.6 % (57人)
3. 60～64歳	7.6 % (21人)
4. 65～74歳	35.4 % (98人)
5. 75歳以上	33.2 % (92人)
未回答	2.1 % (6人)
合計	100 % (277人)

問3. あなたのお住まいは？

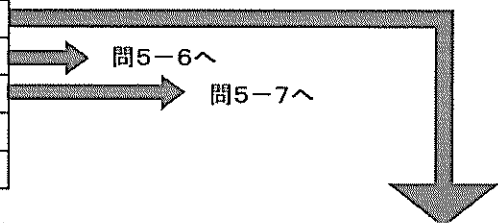
高麗	6.1 % (17人)	西小磯西	2.9 % (8人)
東町	4.3 % (12人)	中丸	11.5 % (32人)
長者町	2.5 % (7人)	馬場	14.1 % (39人)
山王町	3.6 % (10人)	国府新宿	9.4 % (26人)
神明町	6.9 % (19人)	月京	2.9 % (8人)
北本町	1.8 % (5人)	生沢	3.6 % (10人)
北下町	2.2 % (6人)	寺坂	0 % (0人)
南本町	0.7 % (2人)	虫窪	0 % (0人)
南下町	1.4 % (4人)	黒岩	0 % (0人)
茶屋町	0.4 % (1人)	西久保	0.4 % (1人)
裡道	0.4 % (1人)	石神台	5.1 % (14人)
台町	7.9 % (22人)	未回答	3.6 % (10人)
西小磯東	8.3 % (23人)	合計	100 % (277人)

問4. 世代交流センターさざんか荘を利用するときの交通手段は？

1. 自動車	37.2 % (112人)
2. バイク	3.2 % (9人)
3. 自転車	5.9 % (18人)
4. 徒歩	5.0 % (15人)
5. 公共交通機関	5.6 % (17人)
6. 送迎バス(10名以上)	27.2 % (82人)
未回答	15.9 % (48人)
合計	100 % (301人)

問5-1. 老人福祉センターを利用したことがありますか？

1. 利用したことがある	59.2% (164人)
2. 利用したことがない	35.7% (99人)
3. 今後利用してみたい	1.1% (3人)
未回答	4.0% (11人)
合計	100% (277人)



【利用したことがある】と回答された方にお聞きます

問5-2. 利用頻度をお答えください

1. 1回だけ	11% (18人)
2. 年に数回	32.3% (53人)
3. 月に1回位	39.0% (64人)
4. 週に1回位	12.8% (21人)
5. ほぼ毎日	0% (0人)
未回答	4.9% (8人)
合計	100% (164人)

問5-3. どのような内容で利用しましたか？

(複数回答あり)

1. 老人会	57.9% (109人)
2. 町内会	7.5% (14人)
3. 町の講座	7.5% (14人)
4. その他	25.0% (47人)
未回答	2.1% (4人)
合計	100% (188人)

※「4. その他」の主なもの

サークル活動、会議・打合せ、麻雀、カラオケ、
ゲートボール、太極拳 など

問5-4. 今後も利用したいですか？

1. 利用したい	90.8% (149人)
2. 利用したくない	4.9% (8人)
未回答	4.3% (7人)
合計	100% (164人)

※「2. 利用したくない」理由

自宅から遠い、カラオケがうるさい、規則厳しい、
使い勝手が悪い、畳の部屋は困る、利用目的がない

問5-5. 改善してほしいことはありますか？(自由記載)

【主な意見】

- ・お風呂の利用 ・カラオケ曲の更新 ・利用時間が短い ・部屋を明るくする ・畳を床に変える
- ・イス、テーブルの設置 ・交通手段がない ・車でないと不便 ・予約が取れない
- ・予約を近くの公共機関で出来ると良い ・早い段階での予約 ・年齢問わず同じ条件での利用
- ・町の中心に利用できる所の設置 ・利用者にとって公平 ・公正なシステムの構築、
- ・利用者状況の開示(掲示やHP等) ・育児室の検討 ・現状でよい ・存続を希望する

【利用したことがない】と回答された方にお聞きます

問5-6. 利用したことがない理由をお答えください

1. 予約が取れなかった	3.0% (3人)
2. 知らなかった	62.6% (62人)
3. その他	28.3% (28人)
未回答	6.1% (6人)
合計	100% (99人)

※「3. その他」理由

自宅から遠い、交通手段がない(バスの便が悪い)
利用目的がない、利用の仕方がわからない

【今後利用してみたい】と回答された方にお聞きします

問5-7. どのようなことで利用してみたいですか？(自由記載)

【主な回答】

・サークル活動 ・老人クラブ ・講演 ・カラオケ ・マッサージ ・麻雀 ・太極拳
 ・グラウンドゴルフ ・ゲートボール ・ユニカール ・入浴 ・畳でできる活動 ・子ども達を遊ばせる

問6-1. 岩田孝八記念室内競技場を利用したことがありますか？

1. 利用したことがある	40.8 % (113人)	→ 問6-6へ
2. 利用したことがない	41.2 % (114人)	
3. 今後利用してみたい	1.8 % (5人)	
未回答	16.2 % (45人)	
合計	100 % (277人)	

問6-2. 利用頻度をお答えください

1. 1回だけ	9.7 % (11人)
2. 年に数回	38.1 % (43人)
3. 月に1回位	10.6 % (12人)
4. 週に1回位	34.5 % (39人)
5. ほぼ毎日	0 % (0人)
未回答	7.1 % (8人)
合計	100 % (113人)

問6-3. どのような内容で利用しましたか？

(複数回答あり)

1. グラウンドゴルフ	20.8 % (26人)
2. ゲートボール	10.4 % (13人)
3. にこにこクラブ	9.6 % (12人)
4. 町の講座	15.2 % (19人)
5. その他	43.2 % (54人)
未回答	0.8 % (1人)
合計	100 % (125人)

※「5. その他」の主なもの

太極拳、ストレッチ、ユニカール、マーチングバンド、
 体操、保育園の運動会など

問6-4. 今後も利用したいですか？

1. 利用したい	86.7 % (98人)
2. 利用したくない	5.3 % (6人)
未回答	8.0 % (9人)
合計	100 % (113人)

※「2. 利用したくない」理由

自宅から遠い、交通手段がない、小さい子がいない

問6-5. 改善してほしいことはありますか？(自由記載)

【主な意見】

・冷暖房完備 ・鏡の設置 ・利用料金が高い ・床を変える ・公平にしてほしい
 ・出向いての申込みが大変 ・町民にアピールが必要 ・施設の人がもう少し話しやすければよい
 ・バスが一日中待機している ・今までどおりでよい

【利用したことがない】と回答された方にお聞きします
 問6-6. 利用したことがない理由をお答えください

1. 予約が取れなかった	0.9% (1人)
2. 知らなかった	62.3% (71人)
3. その他	19.3% (22人)
未回答	17.5% (20人)
合計	100% (114人)

※「3. その他」意見

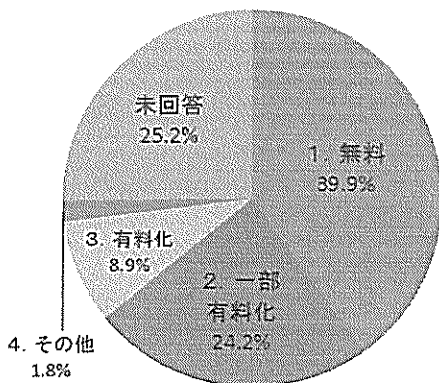
利用目的・機会がない、希望するイベントがない、
 自宅から遠い、利用の仕方がわからない、
 さざんか荘で十分

【今後利用してみたい】と回答された方にお聞きします
 問6-7. どのようなことで利用してみたいですか？(自由記載)

【主な意見】

・ユニカール ・サークル活動 ・にこにこクラブ ・子ども達を遊ばせる ・健康のための利用

問7. 高齢者団体の利用について、あなたの考えに近いものをお答えください



(複数回答あり)

1. 無料でもよい	39.9% (112人)
2. 一部でも有料化するべき	24.2% (68人)
3. 高齢者以外の団体と同様に有料化するべき	8.9% (25人)
4. その他	1.8% (5人)
未回答	25.2% (71人)
合計	100% (281人)

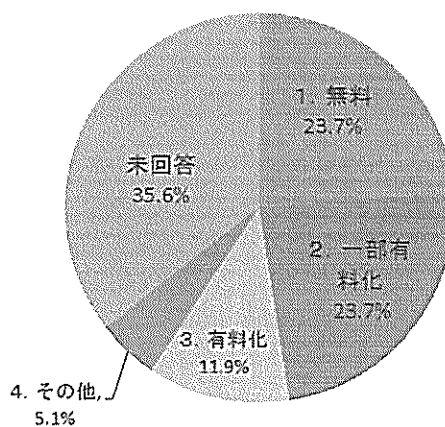
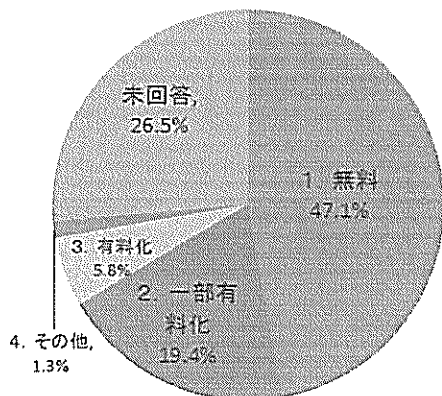
※「4. その他」の主なもの

目的によって判断したほうが良い、赤字が出ないように検討、
 施設整備するのであれば有料化も可

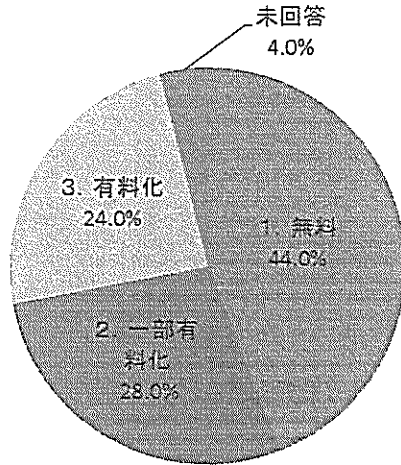
～参考～

①60歳以上の方(さざんか荘利用あり)155人

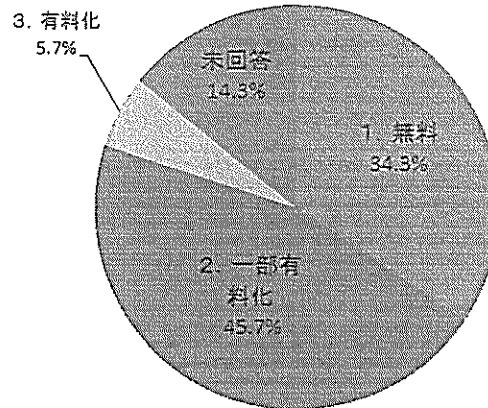
②60歳以上の方(さざんか荘利用なし)59人



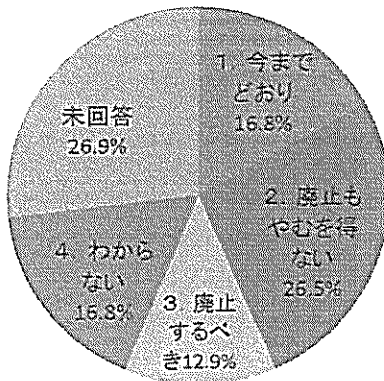
③ 60歳未満の方(さざんか荘利用あり)25人



④ 60歳未満の方(さざんか荘利用なし)35人



問8-1. お風呂の利用について、今後どのようにするべきと思いますか？

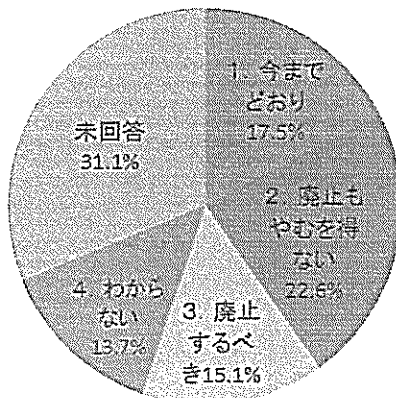


(複数回答あり)

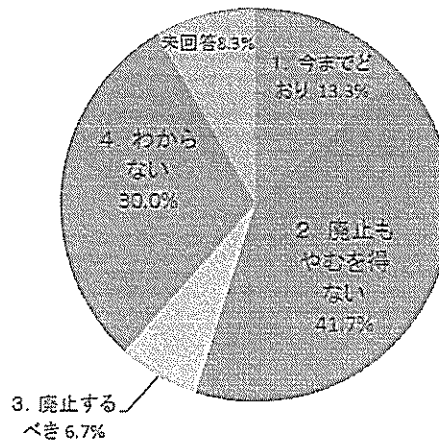
1. 今までどおり利用できるようにするべき	16.8% (47人)
2. 廃止もやむを得ない	26.5% (74人)
3. 廃止するべき	12.9% (36人)
4. わからない	16.8% (47人)
未回答	26.9% (75人)
合計	100% (279人)

～参考～

①60歳以上の方



②60歳未満の方



問8-2. お風呂を利用したい方にお聞きします。利用したい理由をお答えください

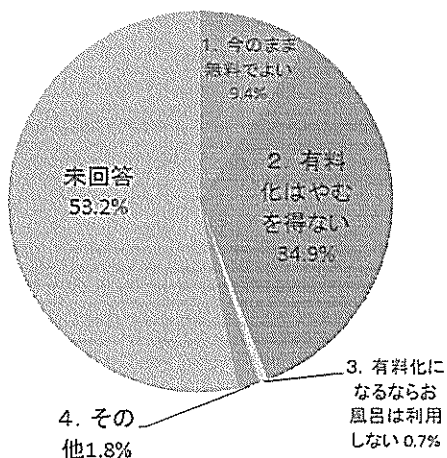
(複数回答あり)

1. 自宅にお風呂がない、又は壊れている	1.7 % (5人)
2. コミュニケーションの場	12.4 % (36人)
3. 広い湯船でくつろげる	7.6 % (22人)
4. その他	2.1 % (6人)
未回答	76.2 % (221人)
合計	100 % (290人)

※「4. その他」意見

高齢者は楽しみにしている、非常時に使う、故障のままというのはおかしい

問8-3. お風呂の利用について、1回ごとに利用料を負担していただくことについてご意見を伺います。あなたの考えに近いものをお答えください



(複数回答あり)

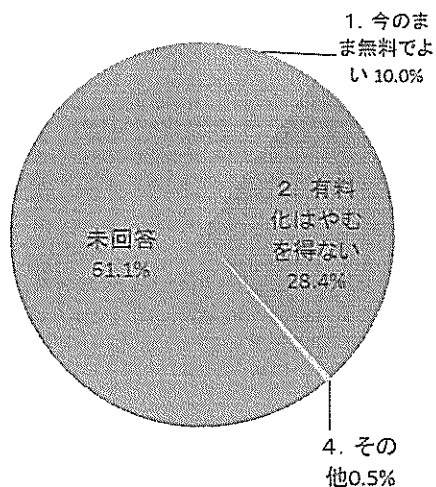
1. 今のまま無料でよい	9.4 % (26人)
2. 有料化はやむを得ない	34.9 % (97人)
3. 有料化になるからお風呂は利用しない	0.7 % (2人)
4. その他	1.8 % (5人)
未回答	53.2 % (148人)
合計	100 % (278人)

※「4. その他」意見

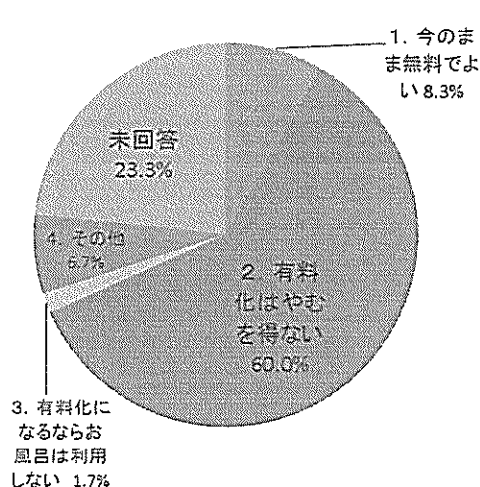
利用したことないからわからない

～参考～

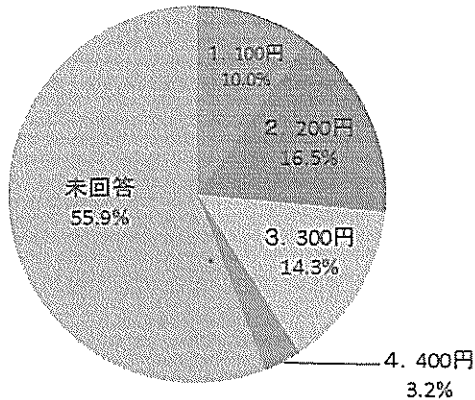
①60歳以上の方



②60歳未満の方



問8-4. お風呂の利用一回あたりの金額として、あなたの考えに近いものをお答えください
 (参考:神奈川県公衆浴場入浴料金 大人450円)



1. 100円	10.0% (28人)
2. 200円	16.5% (46人)
3. 300円	14.3% (40人)
4. 400円	3.2% (9人)
未回答	55.9% (156人)
合計	100% (279人)

問9. 世代交流センターさざんか荘について、町へのご要望、ご意見などありましたら、お聞かせください

【主な意見】

○立地

- ・自宅から遠い
- ・交通手段がない(バスが便が悪い)
- ・町の中心にあるとよい

○設備関連

- ・お風呂を直してほしい
- ・広い湯船で仲間とくつろぎたい
- ・町にはお風呂がない人もいる
- ・カラオケ曲の更新
- ・カラオケを楽しみにしている
- ・コピーを利用できるように

○室内競技場

- ・室内競技場の床の整備
- ・室内競技場の料金が安い

○利用関連

- ・利用時間が短い
- ・もう少し遅くまで利用できるようにしてほしい
- ・予約が取れなかった
- ・特定の団体だけが利用している
- ・全町民が利用できるように
- ・60歳以上に限定しない
- ・ママと子どもが遊べる場所にすべき

○有料化

- ・施設存続のため、有料化はやむを得ない
- ・有料化にして、それに見合うサービスにするべき
- ・室料として取るべき
- ・カラオケは一人100円位集めても良い
- ・完全有料化が廃止すべき

○その他

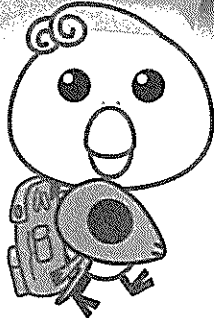
- ・もっとアピール・宣伝が必要
- ・行事や交流を図れるイベントの実施
- ・有効に活用してほしい
- ・今後も継続して利用したい
- ・交流の場として必要
- ・楽しみにしている利用者もいる
- ・有り難く利用している
- ・存続すべき
- ・さざんか荘を知らない。税金だけ払い不公平感を感じる

参加者
募集!!

大磯国府地域の魅力や楽しさを再発見!

見て、食べて、体験する。

お好きなコースを巡って、スタンプを集めて、
いそべえグッズをもらっちゃおう。



大磯町観光キャラクター
いそべえ

大磯・里山の 魅力発見ウォーク

ばんぼ こうえん

11月29日(日) 受付「馬場公園」

受付スタート9時から11時まで / ゴール15時まで

Aコース

国府の里山満喫健脚コース
(貝塚特別見学)

(距離約10km 歩行時間約3.0時間)

【馬場公園】→たれこ谷戸古墳→●土方家休憩所(貝塚特別見学)→慶林寺→(箱根連山と相模湾の眺望)→東の池→●大磯運動公園→【馬場公園】

大磯のみかん
山と秋の
丘陵を楽しもう

Bコース

フルーツ街道散策コース
(柿の加工品とみかんの試食)

(距離約5.0km 歩行時間約2時間)
<坂道の少ないコースです>

【馬場公園】→東昌寺→東の池→●岩田園(柿の加工品の試食)→●渡辺園(みかんの試食)→不動川沿いの散策→【馬場公園】

里の風景と
秋の味覚を
楽しもう

Cコース

ワクワク体験ファミリーコース
(アクティビティ10時~14時)

(距離約5.0km 歩行時間約2時間
各アクティビティ所要時間30分)

【馬場公園】→●星槎湘南大磯キャンパス内でのアクティビティ→●大磯運動公園→【馬場公園】

アクティビティの種類

- | | |
|-------------------|--------|
| ①かさ袋ロケット製作・打ち上げ体験 | 定員 40名 |
| ②紙漉き体験 | 定員 40名 |
| ③親子で楽しむ簡単造形いろいろ体験 | 定員 40名 |
| ④親子でエンジョイサッカー体験 | 定員 40名 |
| ⑤おいしい焼き芋食育体験 | 定員 40名 |

楽しい
アクティビティ
盛り沢山

Dコース

国府の歴史探訪のんびりコース
(身代り地蔵特別拝観)

(距離約3.4km 歩行時間約1時間10分)
<旧東海道沿いの平らなコースです>

馬場公園→●相模国総社六所神社(境内案内あり)→寶積院(カヤの木)→国府祭座問答の標石→旧東海道松並木(国府本郷の一里塚)→切通しの左富士→ほんごう橋(かながわの橋100選)→

●西長院(身代り地蔵特別拝観)→【馬場公園】

歴史にふれて
お茶のサービスも
あります

集合場所
定員
持ち物
参加費

馬場公園(ばんぼこうえん)【スタート】及び【ゴール】

300名(先着順)

飲み物、昼食および雨具は各自持参ください。

1人500円(中学生以下200円)(保険料、資料代を含む。)

小学生3年生以下の方は、保護者の同伴が必要です。

申込

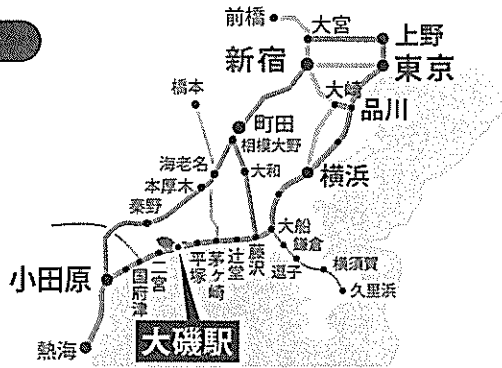
(公社)大磯町観光協会 〒255-0003 大磯町大磯878-1 FAX 0463-60-1170

はがき又はFAXで住所、氏名、電話番号、希望コース(家族やグループの場合は、参加者全員)を記載して申し込みください。(返信はいたしません。)

11月16日(月)到着まで

詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.niso-kankou.or.jp/>

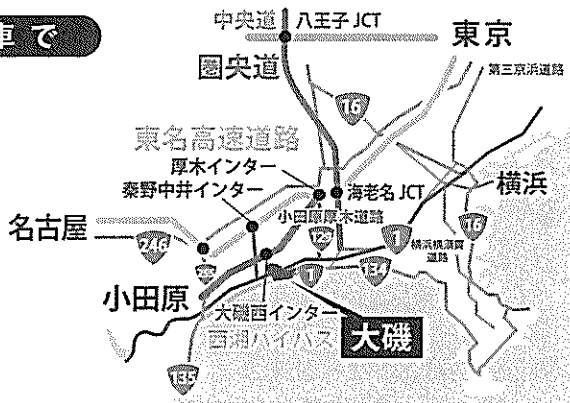
電車で



J R 東海道線にて 【所要時間】

【上野駅から】	上野→大磯	1時間16分
【新宿駅から】	新宿→大磯	1時間5分
【東京駅から】	東京→大磯	1時間5分
【横浜駅から】	横浜→大磯	36分
【藤沢駅から】	藤沢→大磯	16分
【小田原駅から】	小田原→大磯	16分

車で

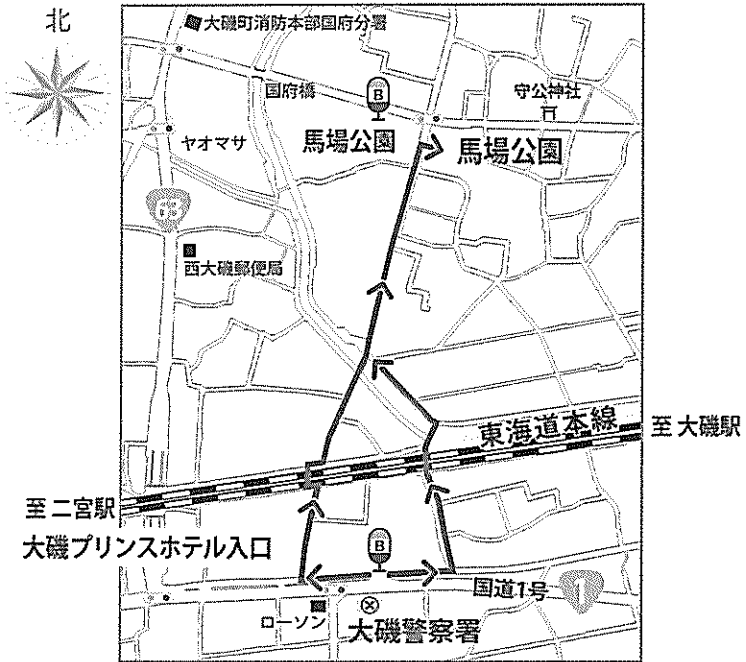


- 【東京から】 東名高速道路(厚木インター)→小田原厚木道路(大磯インター)
- 【名古屋から】 東名高速道路(桑野中井インター)→国道1号方面へ
- 【小田原から】 西湖ハイパス(大磯西インター)→国道1号方面へ
- 【埼玉から】 圏央道(海老名JCT)→小田原厚木道路(大磯インター)

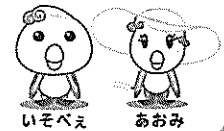
集合場所 【馬場公園へのアクセス】

- ・バス停「馬場公園」から徒歩1分
- ・バス停「大磯プリンスホテル入口」から徒歩10分

●馬場公園へは、大磯駅又は二宮駅からバスにて、バス停「馬場公園」・「大磯プリンスホテル入口」で下車。
※大磯駅・二宮駅からのバス時刻表は大磯町観光協会ホームページに掲載してあります。



馬場公園(ばんばこうえん)は相模国府祭(さがみこうのまち)の行われる歴史ある場所です。

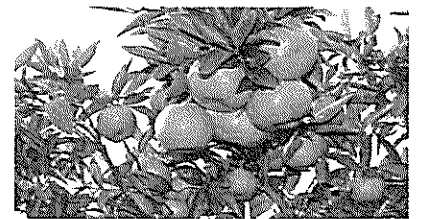


11月29日(日) ポールウォーキングでみかん狩り

コース 全長約7km 4時間 ※雨天中止(中止の決定は電話にてお知らせいたします)
健康ウォークを目的に、ポールウォーキングを体験しながら歴史散策と檜柑山の丘陵をウォーキングした後は、みかん狩り。眺望の素晴らしい山頂でおにぎりと豚汁のランチ。

- コース ①9時30分出発：世代交流センター(さざんか荘)→②たれこ谷戸西横穴群見学 ③土方家太古の貝塚見学→④菅原神社(虫窪公民館)→みかん丘陵→正泉寺→坂井農園→みかん狩り(11時~11時30分)→昼食(おにぎり・豚汁) 12時出発→富士見平経由→愛の地蔵尊→世代交流センター(さざんか荘)お茶 14時解散
※当日の天候状況により、コースは一部変更することもあります。

時間	8時30分~14時
集合場所	【A】馬場公園：8時30分~9時(公共交通機関利用の方) 【B】世代交流センター(さざんか荘) 9時~9時30分(マイカーの方)
定員	30名(先着順)
参加費	2,500円/ストック持参者は2,000円(当日お支払いください)
申込	イベント名、実施日、氏名、住所、電話番号、人数(4人まで)、 集合場所【A】・【B】を記入の上往復はがきにて11月16日まで(先着順)
お問合せ	(公社)大磯町観光協会 TEL.0463-61-3300 【主催】(公社)大磯町観光協会 協力：こみゆにてー・パティオ海鈴(かりん)



11月25日(水)~29日(日) もみじのライトアップ2015

雨天開催

不動池に映る逆さもみじと竹灯籠の灯りは幻想的で見るものを幽玄の世界へと誘います。

- 時間 ①もみじライトアップ
11/25(水)~11/29(日)
点灯16時30分~20時30分
②紅葉くつろぎ音楽祭
11/28(水)~11/29(日)
15時~



馬場公園から徒歩15分。

